

<b>カズサホスマイクロカプセル剤</b> <b>ラグビー MC 粒剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 石原，O A T，日産，ホクサン  <b>原体メーカー：</b> エフエムシー
<b>成分：</b> カズサホス〔有機リン系 PRTR・1種〕……………3.0%	<b>性状：</b> 淡灰色細粒  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

●センチュウと接触することにより殺センチュウ効果を示す。

●処理直後から定植又は、は種ができ、くん蒸剤のようなガス抜き作業がいらぬ。

●センチュウ類に対し優れた効果を示す。特に難防除のネグサレセンチュウに高い効果を示す。

●マイクロカプセル剤により、高い効果が長時間持続するので、栽培期間の長い作物や作型のセンチュウ防除に適している。

●コガネムシ類やハリガネムシ、キスジノミハムシなどの土壌害虫にも有効で、これらを同時防除できるセンチュウ防除剤。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

●圃場全面に均一に散布し、10～20 cmの深さに土壌と十分混和する。

●一時に広範囲に使用する場合は、散布器具は飛

散が少なく、均一に散布できる乗用トラクター装着粒剤施用機を用いる。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

●散布が不均一であったり、混和が不十分な場合には、薬効不足や初期生育の遅延、生育不良等の薬害を生じるおそれがあるので注意する。

●適用作物（全般）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

●つまみ菜、間引き菜には使用しない。

●ミツバチを放飼している地域では使用をさける。ハウス栽培でミツバチ又はマルハナバチを導入する場合、散布直後には活動に影響を及ぼすおそれがあるので、処理後30日以上経過してから導入する。

●魚類、甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので注意。

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】 .....

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	カズサホスを含む 農薬の総使用回数
だ い こ ん	キスジノミハムシ	20～30 kg	は種前	1 回	全面処理 土壌混和	1 回
	ネコブセンチュウ	20 kg				
	ネグサレセンチュウ	10～30 kg				
き ゆ う り す い か メ ロ ン ト マ ト ミニトマト な す	ネコブセンチュウ	20～30 kg	定植前			
に ん に く	イモグサレセンチュウ	30 kg	植付前			
さ と い も	ネグサレセンチュウ	20～30 kg				
	コガネムシ類	20 kg				
か ん し ょ	ネコブセンチュウ	10～30 kg				
	ハリガネムシ類	20～30 kg				
	コガネムシ類	9 kg	作条処理 土壌混和			
キ ャ ベ ツ	ネグサレセンチュウ	20 kg	定植前		全面処理 土壌混和	2 回以内 (仮植圃では1 回以内、本圃 では1回以内)
ほうれんそう	ネコブセンチュウ		は種前			
い ち ご	ネグサレセンチュウ		定植前			
ね ぎ	ネコブセンチュウ ネダニ類					
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ		植付前			
え だ ま め	ダイズシストセンチュウ		は種又は 定植前			
だ い ず	ネコブセンチュウ		は種前			
し そ			定植前			
しそ（花穂）			仮植前			
バ ジ ル			定植前			
み ず な			は種前			
ピ ー マ ン			定植前			
し し と う			植付前			
し ょ う が	は種前		播溝処理 土壌混和			
ご ぼ う	ネグサレセンチュウ		は種前		全面処理 土壌混和	
き く	ネコブセンチュウ	30 kg	植付前			
トルコギキョウ			30 kg			